



野生鳥獣 被害防止 マニュアル

【中型獣類編】

令和4年度の野生鳥獣による農作物の被害金額は156億円である。うち、中型動物の被害金額は13億円である。数字だけ見ると少ないように思えるが、民家周辺の農地など身近なところで発生するので生産者の感覚では大きな被害としてとらえられている。また、大型動物の被害に紛れて表面化していないことも考えられる。中型動物の被害対策を効果的に進めていくためには「正しい事実」を知って「正しい技術」で取り組むことが重要である。被害に関与している動物の生態と行動を理解し、作物や作付け状況に合わせた技術を選択することが問題解決への近道である。

本マニュアルでは「正しい事実」の中でも侵入防止技術に必要とされる種別の行動特性を重点的に掲載した。行動特性を理解することが正しい技術の選択と運用による被害軽減につながるからである。本マニュアルが鳥獣被害対策に携わる方々に広く活用され、農業の持続的な展開につながれば幸いである。

令和6年3月

野生鳥獣被害防止マニュアル[中型獣類編]

企画編集委員会

第1章 中型獣類の被害対策の考え方	1
1-1 中型獣類の被害対策の考え方.....	2
1-2 データで見る獣類による被害の現状.....	2
第2章 被害対策に役立つ中型獣類の生態と行動特性	3
2-1 アライグマ.....	4
2-2 ハクビシン.....	7
2-3 タヌキ.....	10
2-4 アナグマ.....	12
2-5 ヌートリア.....	14
2-6 テン.....	17
2-7 獣種の見分け方、フローチャート、それぞれの痕跡の特徴(足跡)(糞).....	19
コラム	
キョンによる被害とその特徴.....	21
シベリアイタチによる被害とその特徴.....	22
キツネによる農畜産物被害とその特徴.....	24
第3章 被害対策の基本	25
1 環境整備(生息環境管理).....	26
3-1-1 餌場を減らす(農地・放任果樹).....	26
3-1-2 潜み場所の対策(ねぐらとなる神社仏閣・人家).....	27
2 侵入防止対策.....	28
3-2 侵入防止柵.....	28
3 被害軽減のための捕獲.....	32
3-3-1 中型獣類の捕獲.....	32
コラム	
人獣共通感染症への注意.....	38
3-3-2 捕獲に関する法律.....	39